



Aya Yoshiki presents

美輝妖

月下美人



げっかびじん

月下美人

うっ…あつ
やめろっつ!

貴様!!くっ

一年に呼捨て
される覚えは
ない!!

こんな事も
だ!!

立^り貴様はないやろ

俺は鳳^{おとろし}修羅^{しから}やて
紹介したハズや

はなせつ!!

そない大声
出したら
寮の皆に
聞かれてまうで

こんな声

うあつ

ほら言わん
こっちゃやない

くっつ
ぎっ…ぎらま

しゅら
修羅や



入寮早々
ふざけるな!!
私は一人部屋の
はずだったのに
貴様がっ!

手を解け
貴様が出て
行かないなら
私が出て行く

出て行くやて?
ムダな事を
学年一秀才と
言われる立とは
思えへんな

俺が誰
なのかも
知らんのやろ

知っている
だから何だ!
うっ

気持ち悪いん
だよっっ

くっ
ヤクザの息子
だか何だか
知らないが
私にさわるな!!

ちゅ
びくわ

ええ眼しとる
その顔ゾクゾク
するで

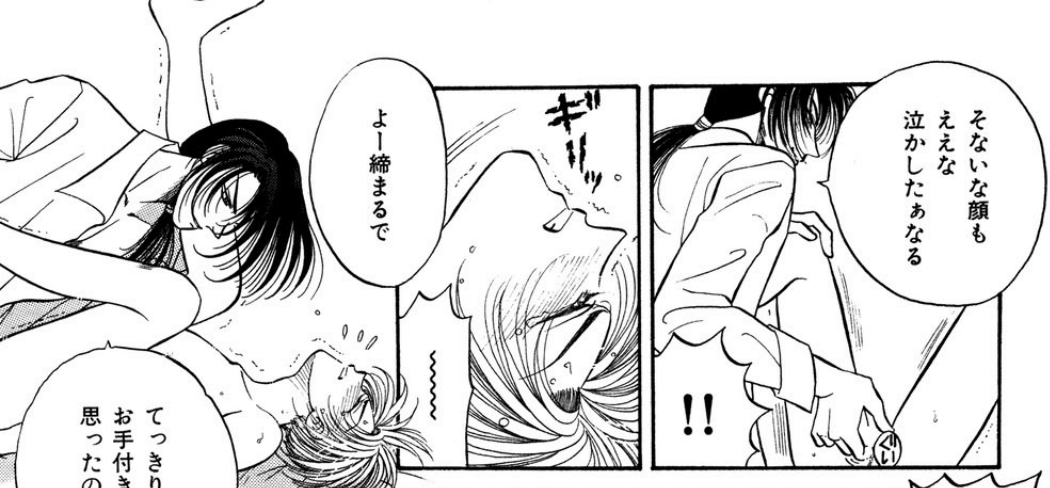
さすが俺が
見染めた
だけはあるな

みっ

見染めた
だと——っ

悪ガキの遊びに
付き合ってる
ヒマはないんだ!!

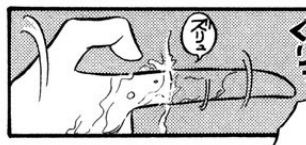
悪ガキの
遊びでこんな
ならんやろ



てつきり
お手付きかと
思ったのにな



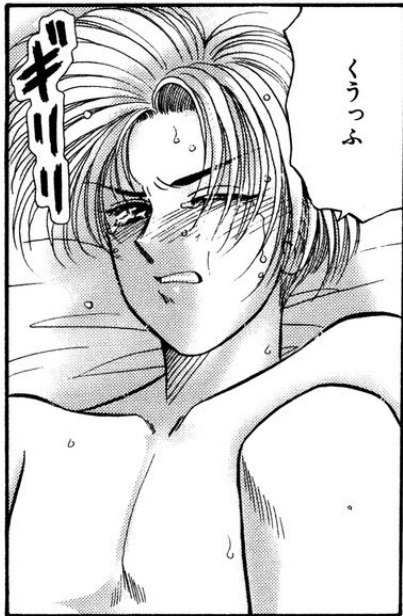
今度は
だんまりか？
ムダやて
言うてる
のに



くく

!! あっ





くうっふ

立^りの
ええトコは
ココか



うあっあ

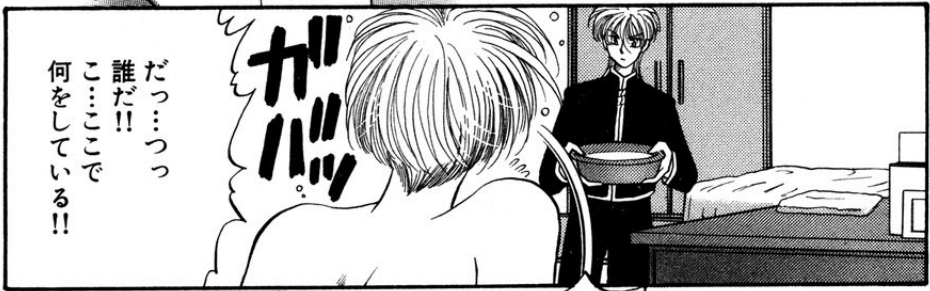
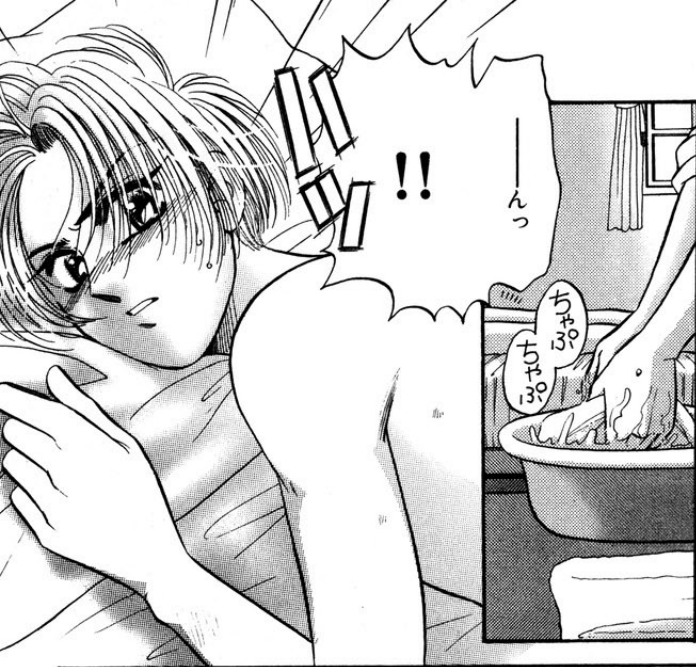


思ったより
ええわ



あああ
うああ
やつめろ









おう!

立やないか



誰がこんな奴と!!

てれる事
ないやろ

委員長……
知り合いですか?



きつ……
貴様

寮の食事
たりんからな
立も食うか?

相沢が作ってる



修羅様

許さへんか?
御忠告
おーきに

いいか!
今度吸って
みろ! 転入生
だからって—



タバコは校則
違反だ!!

イッ
イッ

あんな事して
平然とつつ

まったく
何なんだあいつは

くっくっなして あない
なまいきな奴
相手にしとるん
ですか

今までやったら
一度食うたら
見向きもせん
かったのに

——イェ

神崎さん
いつにもまして
迫力あるな

そこがまた
一段と美しさを
かもし出してるよな

俺のする事に
文句あるんか
相沢

校長も
校長だ!!

——鳳は知っている
と思うが…その…
何だかなりの
寄付をな…

部屋は君と一緒
という事が
条件なんだ…

ですが彼は
タバコを

その風紀の乱れを
正すのが委員長
の務めだろう

あんな奴の為に
私は慰み者に
されるのか!?

あんな年下の
一年につつ!!

キーーン
コーン…



ザワ

ザワ



何や一人で
食うて
友達おらん
のか?

友達など
いら
ない
貴様もだ



皆も風が
怖くて楽しい
団樂も出来
ないって言ってる
ぞ!





団樂も出来ん
立がいじら
しゅーて付き
合うたってるのに



まだ
わかつたらん
ようやな



貴様など
金魚のフンと
一緒にいる方が
お似合いだ!

金魚のフン
やて



だ…れが!

そんなん
いつまで
言うとれる
かな



校長に聞かん
かったか?

自分は
俺のもんやて



!!
ギキ
ツ



けど……
そんな
おもろ
ないからな



昨日かて身体からだの
関節はずして
やっても良かっ
たんや



アゴはずさせて
もろーたで
噛かまれたら
かなわん
からな

……う
……う……



こんな奴
絶対
許さない！

ええで
これやと
ノドの奥まで
……く

めつちや
えー



ぐっ
ぐっ



何で私が
こんな……

ズズズズ

え
ぐっ……

ぶ

ぐう…
んぶ

ふ…

好きやで
その腫

は…ふぶ

こないなつても
そないな腫
出来るんか

ぐうぐう

カタン

おっおっ
お前!!うっ

なんぎな
性格やな
おとなしゅー
しとれば

こんなん
ならんで
すむんやで

!!

トノ

相沢!!
立の顔
拭いたり

相沢!

おるんやろ

はい

ぐっ

ぐっ
おの

おっと
暴力はあかんと
ちやうか?
風紀委員長



壊してもーたら
俺のモンなつた
トキつまらん
やろ

いつもより
甘いんと
ちやいます
?

修羅様
らしゅー
ない

—そない
ホレとるん
ですか





あん？

こらノ部外者
ここは君のような
生徒が入れる
ような学校では
ない!!



ホれる？

そうやな
ピンツと
きたんや



出て行って
もらおう



兼作さんに
しやに合かんば

兼作さん
おしりな



大器な
おれん
かかん!!



しっかりして
下さい!
修羅様

これが一目惚れ
言うんかな

二十の



ほー
俺が怖く
ないんか

く
い

出て行け!!



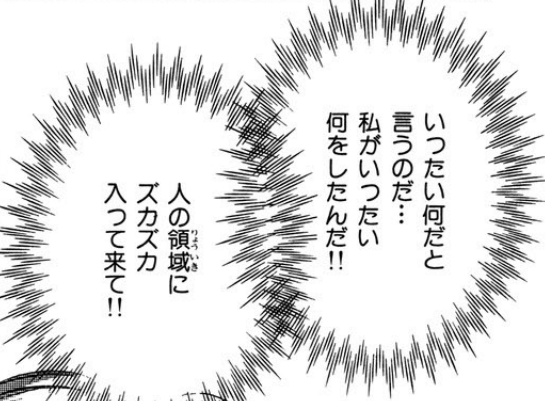
あなたは鳳家の
跡取りなんや
から

俺は立が
おったから
ここに来たん
や

他はキョーミ
あらへん



ゴシ
ゴシ



いったい何だと
言うのだ：
私がいつたい
何をしたんだ!!

人の領域に
ズカズカ
入って来て!!



一人でいて
何が悪い!

昔から
そうだったし
不自由は
していない!!



神崎くんと
しかりと
るみねと
はのり



神崎手伝って
やろうか?

自分で出来る!
君には君のやる
事があるだろ

職員室

毎晩あんな事
されても 世間は
普通に流れて
いるのに

私だけが—

ひよい

神崎
よろしく
頼むな

おつかい
どうぞ

ハイ

おつかい
どうぞ!!

!!
これ位
自分で
持て...

...

って

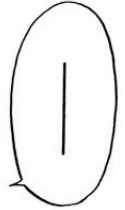
待て!!

取れるモン
なら取って
みイ

おつかい
どうぞ!!

待てっつ
修羅

こいつの
おかげで
狂わされて!



ほー初めてやな
名前で呼んで
くれたん

夜の教育の
たまもんか?

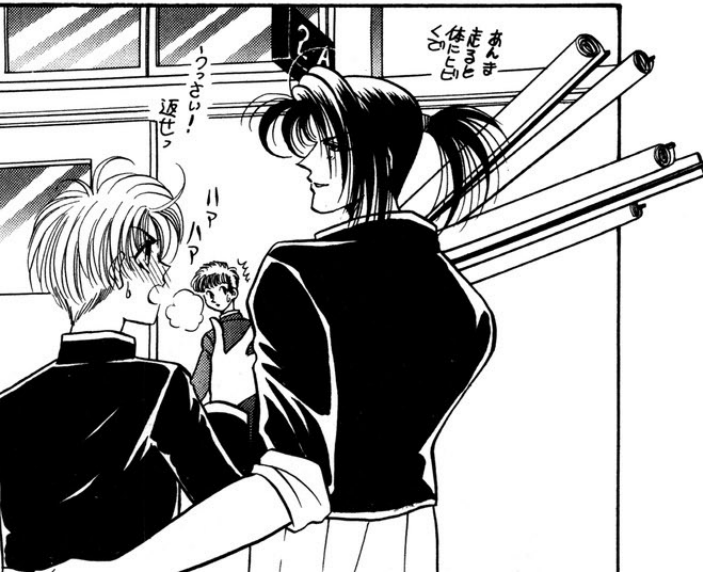
ふざけるな!!
早く返せっつ

返せ!!

いや

一年のせいで
何は私の
教室まで
行くんや!!

ええやん
もっ
ついでし



あんま
走ると
体たぶら
くなる

いつまで!!
返せ!!

ハァ
ハァ



……あ
りがと……

修羅しゅらじゃ
ないから
強く言え
ないし……



あっ

おもちゃまーす

まいった



相変わらず
修羅しゅらは
修羅しゅらだし……



!!

あっ
こらっ



なにもかも
修羅しゅらのせいだ!!

修羅しゅらのせいで
こんな奴まで
増えて!

カバンを
どーしよって
言うんだ!!

